

## 第11期 事業計画

(2025年12月1日～2026年11月30日)

公益財団法人お金をまわそう基金



## 1. 事業の目的（定款第3条）

助成事業を通じて、より良い世の中づくりをするための課題に取り組む市民や団体へ必要な資源を循環させる仕組みをつくり、心豊かな社会の創造に寄与することを目的とする。

## 2. 今期事業の優先項目

### （1） 寄附募集期間を通じた助成先団体への伴走支援の充実

各助成先団体が寄附訴求に際し、自ら施策を発案し実行できるよう、寄附募集期間を通じて情報の提供や事例の共有、助成先団体間の交流の促進など、伴走支援の充実を図る。

### （2） 助成先の多様化をめざした新規団体の発掘

当財団の助成事業の目的に合致する団体を新たに発掘し、支援の幅を広げることで、より多様な社会的課題の解決に寄与する。

## 3. 今期の事業計画

### 1. 助成事業について

#### （1） 助成先団体への伴走支援の実施

寄附募集に係る各団体の施策について、計画・実行・検証の各段階を支援し、寄附募集に係る各団体の実行力の向上を図る。

#### （2） 助成先団体間の交流機会の提供

助成先団体の担当者同士の交流の機会を設け、活動に関する情報の交換及び非営利団体間の人的ネットワーク形成の促進を図る。

### 2. 助成先団体の事業を体験活動する事業

#### （1） 助成先団体に関するイベントの実施

助成先団体の解決しようとしている社会課題や活動を紹介するセミナー・体験活動を通じて、助成先団体の支援基盤の充実を図る。

#### （2） 子どもを対象としたイベントの実施

小学生を対象とした助成先団体の事業を体験するイベントを実施し、非営利団体の存在や社会課題、社会貢献、寄付について触れる機会を創出する。

### 3. その他

#### (1) 助成先団体の事業の実施状況等の発信

助成先団体の活動視察を行い、当財団の助成金がどのように活用されているかを確認するとともに、ウェブサイトや SNS を通じて支援者にその状況を共有する。

#### (2) 寄附に関する情報発信

メールマガジンやウェブサイト、SNS 等を通じて寄附や社会課題に関する情報の紹介等を行い、興味・関心の喚起を図り、寄附文化の一層の浸透を目指す。

以上